

バル野球の繁栄にとっても意味の強いものだと感じます。

さて、実際の大会は・・・大盛り上がり!!お互いの学校の A チーム同士が決勝で戦うこととなり、いざ決勝!!先制を許すもお互い逆転、さらに逆転と一步も譲らない戦いに。そして、迎えた最終回、3点リードされたザンジバルチームは最後の猛攻撃を行います。一度もアウトにならず一気に3点を返し同点へ。あと1点入れればサヨナラ勝ちという場面。どの選手もこれはザンジバルチーム優勢と確信していたと思います。しかし、これまたそう簡単には勝たせてくれません。一人の選手が急ぐあまりベースから大きく離れてしまいアウト!!その後、流れは相手チームに渡り延長戦へともつれ込みました。最後は勝ち切れず敗戦という結末となりましたが、今回の大会は見ていて野球というスポーツを通して「夢中になる瞬間」をたくさん与えてくれたと思います。ザンジバルチームとしては年末までリベンジは持ち越しですね。

大会を作るということ、ラインは砂浜の砂を使用し、得点板を今回初めて導入、選手自ら準備を行い、共同生活を選手同士ですることでもまた新たな出会いもあったと思います。ダルエスサラームとザンジバルは同じ国ではあるけれども、背景や民族、宗教など異なることが多く、こうやって一つ一つ同じ時間を過ごすことで野球を通して成長できることは非常に大きいと感じました。

年末の野球大会が楽しみです。私が隊員の中にザンジバルチームが大会で優勝し喜んでい姿が見られることを期待して、私自身も努力していきます。



終わりに

気がつけばもう任期が1年経とうとしています。この一年は早く短いようで、長く感じたような気がします。

去年を思い起こせば、ザンジバルに着いた途端感じた、ジリジリ照らす日差しを今でも覚えています。またそんな季節がもうすぐ来るのかと思うと汗が出てきそうですが。

そんなザンジバルですが今の時期は日本より居心地がいいと聞きます。ぜひ、日本の暑い夏から逃げたい方はお越しく下さい。

Kribu Zanzibar!!!!

